

# 令和7年度 日向市景観講演会

|   |                |                             |     |
|---|----------------|-----------------------------|-----|
| 開催日時  | 令和8年1月17日(土曜日) | 参加者数                        | 58名 |
| 講演  | 演題             | 新しい観光のかたち<br>～景観が創る観光宮崎の未来  |     |
|   | 講師             | 東海大学観光学部教授<br>田中 伸彦 氏       |     |
| トークセッション  | 登壇者 1          | 東海大学観光学部教授<br>田中 伸彦 氏       |     |
|   | 登壇者 2          | 宮崎県景観まちづくりアドバイザー<br>宮川 央輝 氏 |     |
| 講演の内容   |                |                             |     |
| <p>講演では、田中伸彦氏より、米ソルトレイクシティの事例から、景観と観光の関係や、戦略的仕掛けの重要性について説明がありました。また、本市については、海岸部や里山の景観、日向市駅前の広大な空間など観光資源が豊富である一方、「日向市=これ!」というブランドイメージが確立されておらず、魅力が分散している現状が指摘されました。</p> <p>トークセッションでは、講演の内容を日向市・宮崎県に当てはめて議論を深め、海や里山が身近で豊かな食がある日向市は「旅行も良いが、絶対に住んだ方がいい場所」であり、自信を持って発信すべきと評価されました。景観づくりとは、自分の地域の良さを自信をもって語れるようになることであり、日向市に必要なのは、人々の心に響く「キーアイテム(象徴的なイメージや文化)」の発掘と発信である、とのまとめがありました。</p> |                |                             |     |
|      |                |                             |     |

# 令和7年度 日向市景観セミナー

|   |   |  |                                 |
|---|---|--|---------------------------------|
| 開催日時  | 令和7年12月5日(金曜日)  | 参加人数   | 平岩小中学校 4年生 16名<br>学校、地域関係者等 10名 |
|   | 演題  | 平岩小中学校デザインワークショップ  |                                 |
|   | 講師  | 一般財団法人 みやざき公園協会<br>伊藤 慎一郎 氏  |                                 |
|   | 講義の内容   | <p>景観について学び、昨年中学3年生がデザイン・施工した中庭空間(ウッドデッキ)『アマテラス』の強み・弱みを見つめ直し、ブラッシュアップするためにグループで話し合い、発表、質疑応答を行いました。</p> <p>施工した卒業生たちの想いを引き継ぎ、児童の交流の場となるように考えるグループが多く、質疑応答も活発に行われました。また、デザインだけではなく、使用ルールの必要性も意見としてあがり、中庭空間を大切に思う気持ちが伝わるセミナーとなりました。</p> |                                 |
|  |  |  |                                 |

|   |                |  |    |
|---|----------------|--|----|
| 開催日時  | 令和8年1月17日(土曜日) | 参加人数   | 8名 |
|  | 演題             | 実務者交流(市経済戦略部)  |    |
|   | アドバイザー         | 東海大学観光学部教授<br>田中 伸彦 氏<br>宮崎県景観まちづくりアドバイザー<br>宮川 央輝 氏   |    |
|   | 講義の内容          | <p>市内視察後、今後の景観・観光について意見交換を行いました。これからの観光施策には、ランドスケープ(景観)管理の視点を加えることが重要であること、また、レジャー論(休息・娯楽・教養)の観点から、サーフィン(娯楽)だけでなく、若山牧水などの文化(教養)を取り入れることで、住みよい街としての質が高まるとの助言がありました。</p> <p>専門的な見地から多角的なアドバイスにより、取り組みに不足していた視点や、今後自信を持って進めてよい点が明確になりました。</p> |    |